

令和6年度 神奈川県立相模原中央支援学校 学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を次の通り開催しました。

審議会等名称	令和6年度 神奈川県立相模原中央支援学校 第1回学校運営協議会		
開催日時	令和6年7月3日(水) 9:30~11:30		
開催場所	相模原中央支援学校 地域生活支援室		
出席者	学校運営協議会委員 8名(本校校長を含む) (2名欠席)		
次回開催予定日	※未定		
問合せ先	相模原中央支援学校 副校長 榎本 郁子 電話 (042)768-8510		
掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議・会議経過			
<p>1 学校運営協議会</p> <p>(1) 学校長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日はお忙しい中ご参加くださり、ありがとうございます。校長2年目となりました。 ・相模緑風園の跡地に建てられた、開校14年目の学校になります。 <p>(2) 委員紹介、委嘱状の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名簿順にご挨拶をいただく。 <p>(3) コミュニティスクール(学校運営協議会)制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見申出制度がある。一定の権限と責任をもって学校運営に参加することができる。 ・神奈川県は独自に部会を設置している。 <p>(4) 本校の各部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価部会と切れ目ない支援部会、地域連携部会を設置している。 <p>2 学校評価部会</p> <p>(1) 令和6年度学校経営方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインに掲げている、「子どもの未来をみんなで創る」の理念のもと取り組んでいく。 ・相模原市等において、センター的機能を果たしていく。 ・子どもの行動には意味がある。アセスメントでの実態把握を大切に、真摯に向き合う。 ・ティームティーチングで授業改善を行う。 ・不祥事防止に学校全体で取り組む。人権意識を大切にに取り組んでいく。 ・子どもも保護者も学校に行きたいと思えるようにしていく。 <p>(2) 令和5年度学校評価実施結果報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校課題に対して、組織的に取り組むことができた。 <p>(3) 令和6年度学校評価目標設定について</p> <p>ア 教務グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年間の目標 信頼と期待に応える学校づくりを推進する 1年間の目標 学校の様子や取組みを発信し、保護者の信頼と学校教育への理解を得る このために、授業参観日と授業参観を設定。また、アセスメント結果を踏まえた授業を行う。 <p>イ 研究研修グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年間の目標 組織的な授業改善を行うとともに、専門性の向上を図る 1年間の目標 協働的な学び合いを通して授業改善を進め、専門性の向上を図る このために、授業検討会、研修会、学習会の充実を図る。 ・4年間の目標 ICT機器の利活用により、一人ひとりのニーズに応じた教育を実践する 1年間の目標 一人ひとりのニーズに応じた端末活用の実践を進め、学びの充実を図る このために、端末活用情報の共有とICT活用相談システムの構築を図る。 			

ウ 支援連携グループ

- ・ 4年間の目標 子どもたち一人ひとりの生活の充実をめざし、発達段階に応じた一貫した教育を行う
1年間の目標 アセスメントを通して、丁寧な実態把握を行い、個々に応じた支援を行う
このために、適切なアセスメントを行うとともに、結果をもとに個々に応じた支援を継続していく。
- ・ 4年間の目標 共生社会づくりの実現に向けた地域のインクルーシブな環境づくりを推進する
1年間の目標 地域の学校、関係諸機関等との連携を図る
このために、小中学校でのセンター的機能の充実を図り、高等学校との連携も検討していく。

エ 総務グループ

- ・ 4年間の目標 高度化、複雑化する医療的ケアについて、安全に実施する校内体制の整備をすすめる
1年間の目標 安全な医療的ケアの実施と通学支援の推進を図る
このために、医療的ケアに関するリスク管理、通学支援事業対象者の利用検討等を行う。
- ・ 4年間の目標 安全で安心な教育環境の整備に取り組む
1年間の目標 安全で安心して学習に取り組むことのできるよう教育環境の整備を進める
このために、教室や教育設備の日常点検と各学期末点検を行う。
- ・ 4年間の目標 計画的、組織的な危機管理体制の整備をすすめることで学校安全を推進する
1年間の目標 危機管理マニュアルの点検を通して、学校生活の安全を推進する
このために、緊急時シミュレーションや不審者対応訓練を通して、マニュアルの見直しを図る。

3 各部会

(1) 切れ目ない支援部会

- ・ 4年間の目標 将来を見据えた地域生活充実のため、余暇活動、障がい者スポーツを促進する
1年間の目標 余暇活動、障がい者スポーツを促進する
このために本校ではポッチャに取り組み、第3回ぎんがポッチャ大会を実施する。

(2) 地域連携部会

- ・ 4年間の目標 地域社会と連携しながら、社会性を育む
1年間の目標 地域資源を生かした教育活動を実践する
このために、地域の幼稚園、保育園、小中学校、平塚盲、ろう学校との交流や地域での清掃、緑化活動、パン販売等を通して地域で活動するとともに、地域の公共施設等を活用する学習に取り組む。

4 校内見学

5 意見交換

- ・ ICT相談活用システムの活用を進めてほしい。→活用を進めていく。
- ・ 通学支援事業は、県の取組みとなる。本校のニーズを把握し活用を進めていく。
- ・ 地域とつながる活動の指標として、活動参加者やボランティアの数等を参考としている。
- ・ スポーツ以外の余暇についても考えているが、まずはスポーツから広めていく。
- ・ 地域の自治会と連携をしている。地区社協とも適宜連携を行っている。

6 学校長あいさつ

- ・ 子どもたちが安心して学べる学校をつくっていく。
- ・ 医ケア以外の通学支援は知的障害教育部門高等部でも行っている。
- ・ 今後とも様々な情報があれば教えていただきたい。